

写真に見る盛岡の五感 ～『盛岡市史現代 写真集』刊行記念写真展～

『盛岡市史現代 写真集』の刊行を記念し、掲載写真約30点の巡回写真展を開催します。

写真集本編とは違った「五感」というテーマで、音やにおい、記憶の中の手触りを感じられるような写真展として再構築します。

昭和を知らない世代でも楽しめる解説も用意しますので、お問い合わせの上ぜひお越しください。

【問】市史編さん室 ☎603-8024

写真展の日時と会場（予定）

日時	会場
7/11(木)～19(金)、10時～19時※1	monaka（中ノ橋通一） （7/11開業予定）
7/20(土)～25(木)、9時～21時半※1※2	渋民文化会館（渋民字鶴塚）
7/26(金)～31(水)、9時～18時※1※2※3	都南図書館（永井24）
8/1(木)～8(木)、10時～19時※1※4	盛岡という星で BASE STATION（菜園一）
9/12(木)～27(金)、10時～17時半※1※4	もりおか啄木・賢治青春館（中ノ橋通一）

※1 最終日は13時まで ※2 月曜は休館
※3 土・日曜は17時まで
※4 最終入場は終了30分前まで（最終日を除く）



昭和44年の盛岡駅前。女学生の声や煙突の煙のにおいなど、当時の様子がよみがえる。

市は、来年3月に刊行する「通史編」の執筆を進めています。最新の情報や市史編さんだよりのバックナンバーなどは、市ホームページをご覧ください。



盛岡城のいろは 第二回

市は、盛岡城跡への歴史的建造物復元の可能性を探る取り組みを進めています。盛岡城の価値などについて皆さんにもっと知っていただくため、さまざまなエピソードを紹介していきます。

【問】盛岡城復元調査推進室 ☎613-7956



▲取り組みの詳細はこちら

盛岡城と秀吉

盛岡城は、盛岡藩初代藩主南部信直により築城が開始され、同時に進められた城周辺の城下町や街道の整備が、現在の中心市街地の基礎となっています。そしてこの盛岡城の築城には、戦国の世に一時代を築いた豊臣秀吉が大きく関わっていました。

東北で勢力争いを繰り広げる一武将であった信直は、本能寺の変で織田信長が倒れた後、天下統一を目指していた秀吉との関係を深めるため、その信頼が厚かった加賀の前田利家との結びつきを強めていきます。利家の取り成しにより、豊臣政権の一大名としての公認を得た信直は、自らの領地を安堵されることとなりました。



▲「奥州街道駅程図巻」の一部（もりおか歴史文化館収蔵）

しばらくして、秀吉の重臣である浅野長政たちが信直のもとへ立ち寄った際に、北上川流域の要衝である現在の盛岡城跡の場所に、新しい居城を築くよう勧めたとされます。そして、秀吉から認可を得た信直は、その場所に築城を開始しました。長政は、盛岡城の特徴の一つともなっているその縄張（全体像の設計）も担ったと伝えられており、この盛岡城築城までの経緯から、往時の秀吉が持っていた全国への影響力の強さをうかがい知ることができます。

盛岡城跡は、盛岡藩と豊臣政権との深い関わりを物語る貴重な史跡でもあるのです。

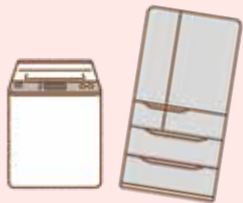


寛永盛岡御城之図▶（もりおか歴史文化館収蔵）

ごみの減量と再利用について、役立つ情報をお知らせ！

3Rマイスターへの道 VOL.35

家電4品目の正しい処分方法を確認しよう！



一般の家庭から出されたエアコンやテレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機の家電4品目は、分解してごみ集積場に出すことや、市の施設に搬入することはできません。処分方法を確認して、正しく出しましょう。

【問】資源循環推進課 ☎626-3733

詳しくはこちら▶



家電を誤った方法で集積場に出すと、不法投棄として処罰の対象となるほか、不適正な処理により火災などの事故につながる恐れもあり、非常に危険です。

正しい処分方法

- 1 販売店に依頼する※
- 2 収集運搬許可業者に依頼する※

買い替えの際に販売店に相談してください。



※①・②はリサイクル料金のほかに収集運搬料がかかります

家電4品目を収集運搬できる業者は、「資源とごみの分け方・出し方カレンダー」などで確認できます。



▲市ホームページでも確認できます

- 3 指定引取場所に持ち込む

あらかじめ郵便局でリサイクル料金を支払い、表の指定引取場所に持ち込んでください。

リサイクル料金は家電のメーカーやサイズによって異なるので、事前に確認しましょう！



表 指定引取場所		
名称	所在地	電話番号
(株)アルプス物流北上営業所 盛岡デポ	八幡平市大更1-239-6	0195-75-2277
日本通運(株)盛岡支店	紫波郡矢巾町流通センター南二丁目4-35	637-6411

ごみ減量・リサイクルシンボルキャラクターめぐるちゃん

今月号の「もりけんに挑戦」はお休みしました

広報もりおかへのご意見をお待ちしています。アンケート専用フォームから、特集や各記事への意見をお寄せください。あなたの意見が広報もりおかを育てます。



編集後記
観光やスポーツなど、何かと話題のわがまち盛岡。多くの起業家でさらに輝く日が楽しみです。市もさまざまな支援で応援していきます。（櫻小路）

地球環境に配慮したインキを使用しています。